

研究課題番号	2RF-2202
研究課題名	グリーンタフ地域における CO2 地中貯留候補地の選定に向けた実践的研究
研究実施期間	令和4年度～令和6年度
研究機関名	東京大学
研究代表者名	高谷 雄太郎

1. 委員の指摘及び提言概要

令和4年度の3カ所のサンプル採取の目標に対して4カ所を採取し、CO2 固定実験にも着手しており、ほぼ計画通りの進捗とも言える。ただ、現状ではサンプリングを実施したのみであり、今後着実に研究を進めてほしい。フィールドワークと岩石の化学組成・鉱物組成など岩石学側面の研究は進んでいる。数値目標を明確にして研究を進め、論文化を期待している。採集資料のX線CT分析とCO2 固定ポテンシャルを定めるモデル自体の構築が先送りされているが、岩相中におけるCO2 固定量の定量的評価など研究の中核部分の実施を前倒しで早期に実行した方がよい。日本近郊全体のグリーンタフによるCO2 固定能の評価のためには計6カ所からのサンプル採取の代表性を精査し、理想的な調査の計画を随時見直しながらの研究の進展を期待する。

2. 採点結果

評価ランク：A